

## 第 1 節

北海道総合通信局

## 第1節 北海道総合通信局

### 第1款 3.4GHz 超の周波数の利用状況の概況【北海道】

(1) 3.4GHz 超の周波数を利用する無線局数及び免許人数【北海道】

管轄地域内の免許人数	(対全国比)	6,953 者 <sup>(注)</sup>	(13.9%)
管轄地域内の無線局数	(対全国比)	14,648 局 <sup>(注)</sup>	(10.5%)

(注) 第2款から第10款までの延べ数を集計

(2) 3.4GHz 超の周波数の利用状況の概要【北海道】

平成24年度の電波の利用状況調査は、平成21年度調査と同様に、3.4GHz を超える周波数帯を9の周波数区分に分けて、その周波数区分ごとに評価した。

周波数区分ごとの無線局数の割合をみると、船舶無線航行レーダー等に多く利用されている「8.5GHz 超 10.25GHz 以下」の周波数を利用している無線局数の割合が最も大きく、50.3%を占めている。次いで、5GHz 帯無線アクセスシステムに多く利用されている「4.4GHz 超 5.85GHz 以下」(13.3%)、11GHz 帯電気通信業務の中継系・エントランスに多く利用されている「10.25GHz 超 13.25GHz 以下」(7.4%)と続く。一方、広帯域加入者無線等に多く利用されている「21.2GHz 超 23.6GHz 以下」の周波数を利用している無線局数の割合が最も低く、0.0%となっている(図表-北-1-1)。

また、3.4GHz 超の周波数を利用する無線局数については、平成21年度調査時と比較すると全体で約2千局増加している。これは、「4.4GHz 超 5.85GHz 以下」の周波数を利用している5GHz 帯無線アクセスシステム(登録局)[4.9-5.0GHz 及び5.03-5.091GHz]の無線局が1,568局から3,850局へと大きく増加したことによるものである。

図表-北-1-1 周波数区分ごとの無線局数の割合及び局数【北海道】

